

インターネット 接続ガイド

パーソナルエンターテインメントオーガナイザー
PEG-TH55

CLiÉ

© 2004 Sony Corporation

はじめに

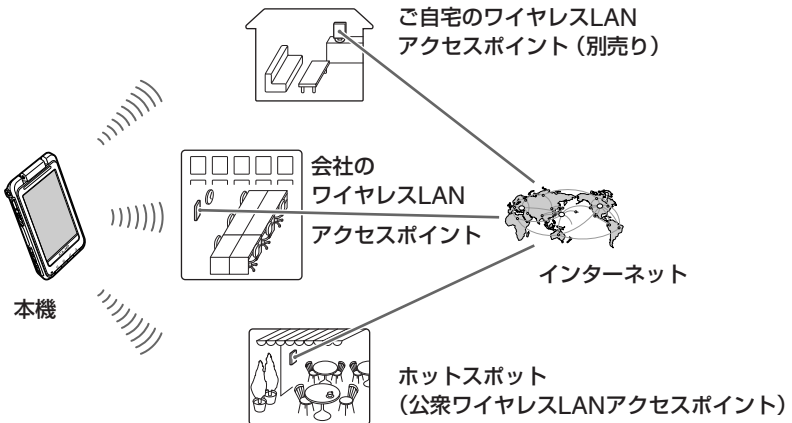
クリエを使ってインターネットに接続するには、準備が必要です。この冊子では、内蔵のワイヤレスLAN機能を使ってインターネットに接続するための設定について説明しています。別冊の「はじめにお読みください」、およびパソコンで見えるマニュアル「クリエ読本」とあわせてご覧ください。

ヒント

モバイルコミュニケーションアダプター（別売り）を使ってインターネットに接続する場合は、モバイルコミュニケーションアダプターに付属の取扱説明書、およびモバイルコミュニケーションアダプター接続ケーブルに付属の「かんたん接続ガイド」をご覧ください。

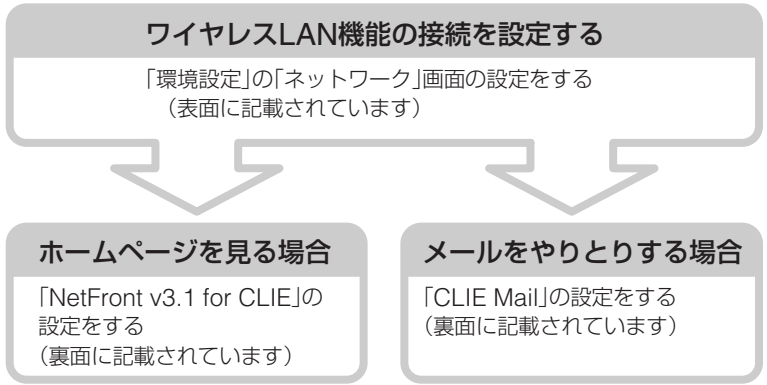
ワイヤレスLAN機能を使ってインターネットに接続する

本機には、IEEE802.11b規格に準拠したワイヤレスLAN機能が内蔵されています。ご自宅や会社、ホットスポット（公衆ワイヤレスLANアクセスポイント）などワイヤレスLANアクセスポイントがある場所からインターネットに接続して、ホームページを見たり電子メールを送受信することができます。



接続の流れ

インターネットに接続するには、以下の設定が必要です。この冊子の手順に従って、設定を行ってください。



ワイヤレスLAN機能の インターネット接続を設定する

ワイヤレスLAN機能を使ってインターネットに接続するには、以下の設定値の確認が必要な場合があります。

- SSID (ESSID、ネットワーク名と呼ばれることもあります。)
- WEPキー（暗号化、Encryptionと呼ばれることもあります。電波に乗せるデータを暗号化するセキュリティ機能です）

これらの設定値は、以下の方法でご確認ください。

- ご自宅のワイヤレスLANアクセスポイント（別売り）を使用する場合**
お使いのワイヤレスLANアクセスポイントの設定値を確認します。
なお、接続にあたってはあらかじめご自宅のワイヤレスLANアクセスポイントからインターネットに接続する環境が必要です。
- 会社のワイヤレスLANアクセスポイントを使用する場合**
お使いのワイヤレスLANネットワークの管理者にお問い合わせください。
- ホットスポット（公衆ワイヤレスLANアクセスポイント）を使用する場合**
そのサービスを提供している事業者にお問い合わせください。
なお、接続にあたってはあらかじめそのサービスを提供している事業者との契約が必要な場合があります。

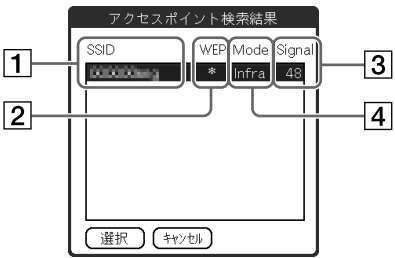
ご注意

- 本機の使用周波数は1～11ch（2.4GHz）です。アクセスポイント側で使用しているチャンネルが12～14chの場合、本機では通信が行えません。
- お使いのワイヤレスLANアクセスポイントによっては、ユーザーID、パスワードが必要になることがあります。詳しくは、ワイヤレスLANネットワークの管理者またはサービスを提供している事業者にお問い合わせください。
- 本機はIEEE802.11bに対応しています。お使いのワイヤレスLANアクセスポイントがIEEE802.11bに対応していることを確認してください。

ワイヤレスLANアクセスポイントを 自動検索して設定する

ワイヤレスLANアクセスポイントを経由してインターネットに接続するには、「環境設定」の「ネットワーク」画面で接続の設定が必要です。以下の手順で設定してください。

- ホーム  アイコンをタップする。**
CLiE Organizerを使っている場合は、[アプリ起動] タブをタップします。
- 環境設定  アイコンをタップする。**
「環境設定」画面が表示されます。
- 画面右上の▼をタップして、[ネットワーク] を選ぶ。**
- [サービス] の▼をタップして、[ワイヤレスLAN] を選ぶ。**
- [詳細] をタップする。**
「ワイヤレスLAN詳細設定」画面が表示されます。
- [スキャン] をタップする。**
「接続状況」画面が表示され、ワイヤレスLANアクセスポイントを検索します。
ワイヤレスLANアクセスポイントが見つかった場合は、「アクセスポイント検索結果」画面に検索結果が表示されます。

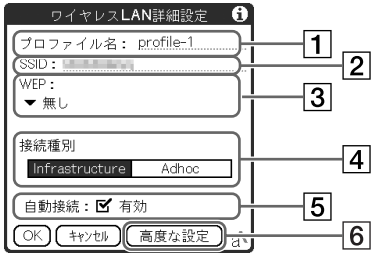


- SSID**
検索されたワイヤレスLANアクセスポイントのSSIDが表示されます。
灰色：現在登録されていないSSIDの場合
黒色：すでに登録してあるプロファイル(設定)の中に同じSSIDがある場合
- WEP（暗号化）**
WEPキーを入力する必要がある場合は、*が表示されます。
- Signal**
電界強度（電波の強さ）が1～100%で表示されます。
- Mode**
接続種別が表示されます。
Infra：インフラストラクチャーモード
Adhoc：アドホックモード
- ヒント**
通信状況やタイミングにより、存在するワイヤレスLANアクセスポイントが表示されないことがあります。
また、SSIDを隠すように設定されているワイヤレスLANアクセスポイントは[スキャン]では見つけることができません。
このような場合は、「ワイヤレスLANアクセスポイントを手動で設定する」の手順に従って設定してください。
- 見つかったワイヤレスLANアクセスポイントを選択し、[選択] をタップする。**
「ワイヤレスLAN詳細設定」の入力画面が表示されます。

ヒント

すでに登録してあるプロファイルの中に同じSSIDがある場合は、そのプロファイルを選択した状態で、「ワイヤレスLAN詳細設定」のプロファイル一覧画面が表示されます。

必要な項目を設定する。



- プロファイル名**
設定に付ける名称のことで、お好みに応じて入力できます。
- SSID**
検索されたSSIDが表示されます。
- WEP**
「アクセスポイント検索結果」画面の[WEP]欄に*が表示された場合は、WEP（暗号化）の選択とWEPキーの入力が必要です。▼をタップしてWEPの種類を選ぶと[WEPキー入力]画面が表示されますので、WEPキーを入力してください。
- 接続種別**
[Infrastructure]（インフラストラクチャーモード）：一般的に使う設定です。
ワイヤレスLANアクセスポイントを経由して、インターネット接続を行う場合に選択します。
[Adhoc]（アドホックモード）：ワイヤレスLAN機能対応機器どうして直接接続する場合に選択します。[Adhoc]をタップして、[ch]（チャンネルの選択メニュー）が表示されたら、▼をタップして使用するチャンネルを選びます。
- 自動接続**
本機では、複数のプロファイルを登録してある場合に、使用する場所に応じて適切なプロファイルを自動的に選んで接続することができます。☑にしておくと、自動接続の対象に含めることができます。なお、☑にした場合は「ワイヤレスLAN詳細設定」のプロファイル一覧画面で、プロファイル名の左側に*が表示されます。
- 高度な設定**
タップすると、以下の項目を変更することができます。
設定が完了したら、[設定]をタップすると「ワイヤレスLAN詳細設定」の入力画面に戻ります。

DHCPを解除して、以下の項目を手動で入力する場合

DHCPは、通常は解除する必要はありません。解除する場合は、お使いのワイヤレスLANネットワークの管理者にお問い合わせください。

- IPアドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイ
- プライマリDNS
- セカンダリDNS

省電力モードを解除する場合

ワイヤレスLANの通信状況が悪いときなどに省電力を解除すると、最大電力で通信を行うことができますが、本機のバッテリーの消耗が早くなります。通常は、省電力モードでお使いください。

認証方式を変更する場合

手順8の③でWEPに[無し]以外を選んだ場合、認証方式を[Open System]または[Shared KEY]で切り換えることができます。お買い上げ時は、[Open System]に設定されています。

ヒント

プロファイルは最大30個まで登録することができます。

- 設定が終わったら、[OK] をタップする。**
「ワイヤレスLAN詳細設定」のプロファイル一覧画面が表示され、設定したプロファイル名が追加されます。

ヒント



複数のプロファイルを登録した場合、接続の際に[-自動接続-]を選んでおくと、一覧のリスト上で一番上にあるプロファイルから優先的に接続されます。
優先順位を変更するには、変更したいプロファイルをタップして選んでからプロファイル一覧画面の右にある↑または↓をタップして変更します。

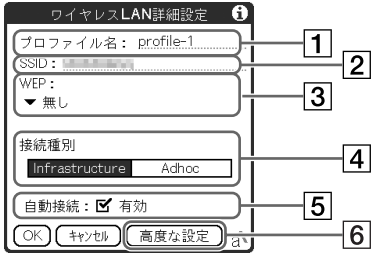
- [OK] をタップする。**
「環境設定」の「ネットワーク」画面に戻ります。

これで接続に必要な設定が終わりました。続いて、この冊子の裏面の手順に従って各アプリケーションの設定を行ってください。

ワイヤレスLANアクセスポイントを手動で設定する

ワイヤレスLANアクセスポイントを検索できない場合は、設定項目を手動で入力してプロファイルを登録することもできます。以下の手順で設定してください。

- ホーム  アイコンをタップする。**
CLiE Organizerを使っている場合は、[アプリ起動] タブをタップします。
- 環境設定  アイコンをタップする。**
「環境設定」画面が表示されます。
- 画面右上の▼をタップして、[ネットワーク] を選ぶ。**
- [サービス] の▼をタップして、[ワイヤレスLAN] を選ぶ。**
- [詳細] をタップする。**
「ワイヤレスLAN詳細設定」画面が表示されます。
- [新規] をタップする。**
「ワイヤレスLAN詳細設定」の入力画面が表示されます。
- 必要な項目を設定する。**



- プロファイル名**
設定に付ける名称のことで、お好みに応じて入力できます。
- SSID**
お使いのワイヤレスLANアクセスポイントのSSIDを入力します。
- WEP**
▼をタップして、WEP（暗号化）の種類を選びます。
[無し]以外を選んだ場合は、[WEPキー入力]画面が表示されますので、WEPキーの入力が必要です。
- 接続種別**
[Infrastructure]（インフラストラクチャーモード）：一般的に使う設定です。
ワイヤレスLANアクセスポイントを経由して、インターネット接続を行う場合に選択します。
[Adhoc]（アドホックモード）：ワイヤレスLAN機能対応機器どうして直接接続する場合に選択します。[Adhoc]をタップして、[ch]（チャンネルの選択メニュー）が表示されたら、▼をタップして使用するチャンネルを選びます。
- 自動接続**
本機では、複数のプロファイルを登録してある場合に、使用する場所に応じて適切なプロファイルを自動的に選んで接続することができます。☑にしておくと、自動接続の対象に含めることができます。なお、☑にした場合は「ワイヤレスLAN詳細設定」のプロファイル一覧画面で、プロファイル名の左側に*が表示されます。
- 高度な設定**
タップすると、以下の項目を変更することができます。
設定が完了したら、[設定]をタップすると「ワイヤレスLAN詳細設定」の入力画面に戻ります。

DHCPを解除して、以下の項目を手動で入力する場合

DHCPは、通常は解除する必要はありません。解除する場合は、お使いのワイヤレスLANネットワークの管理者にお問い合わせください。

- IPアドレス
- サブネットマスク
- ゲートウェイ
- プライマリDNS
- セカンダリDNS

省電力モードを解除する場合

ワイヤレスLANの通信状況が悪いときなどに省電力を解除すると、最大電力で通信を行うことができますが、本機のバッテリーの消耗が早くなります。通常は、省電力モードでお使いください。

認証方式を変更する場合

手順7の③でWEPに[無し]以外を選んだ場合、認証方式を[Open System]または[Shared KEY]で切り換えることができます。お買い上げ時は、[Open System]に設定されています。

ヒント

プロファイルは最大30個まで登録することができます。



